

山梨県環境整備センター（明野処分場）における
水質予測等調査検討委員会（答申）

別 添 資 料 集

令和7年3月24日

山梨県環境整備センター（明野処分場）
における水質予測等調査検討委員会

目 次

別添 1	山梨県環境整備センターの諸元	1
別添 2	公害防止協定（締結日：平成 18 年 6 月 8 日）	4
別添 3	公害防止協定細目規定（施工日：令和 4 年 4 月 1 日）	10
別添 4	最終処分場の搬入停止後の維持管理について	24
別添 5	山梨県環境整備センター廃棄物受け入れ実績	32
別添 6	山梨県環境整備センター 水質予測等調査検討委員会（第 1 回資料）	41
別添 7	山梨県環境整備センター 水質予測等調査検討委員会（第 2 回資料）	72
別添 8	山梨県環境整備センター 水質予測等調査検討委員会（第 3 回資料）	98

別添 1 山梨県環境整備センターの諸元

別添 1 山梨県環境整備センターの諸元

項目		概要
施設の名称		山梨県環境整備センター
所在地		山梨県北杜市明野町大字浅尾字浅尾原 5259 番地外
施設規模	埋立対象物	埋立容量 281 千 m ³ 廃棄物 207 千 m ³ 覆土 74 千 m ³
	面積	全体面積 11.2ha 覆土仮置場 3.4ha 本体面積 7.8ha 残存緑地等 1.8ha 造成面積 6.0ha 埋立面積 2.5ha 道路、防災調整池等 3.5ha
埋立期間		5.5 年間
供用開始		平成 21 年 5 月 21 日
埋立形式		サンドイッチ方式
埋立構造		準好気性埋立
しゃ水構造		多重しゃ水構造
浸出水処理方式		生物処理＋物理化学処理方式
受入廃棄物		廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、燃え殻（溶融固化したものに限る）、汚泥（し尿処理汚泥を除く）、紙くず、木くず、繊維くず、鋳さい、動植物性残さ、一般廃棄物焼却灰等（溶融固化したものに限る）
施設の概要		
施設名称		計画の概要
主要施設	貯留構造物	重力式ダム：高さ 14.7m 前面法面勾配 1：0.5 背面法面勾配 1：0.5
	しゃ水工	※二重遮水シートを基本としている。 底面部および 1：3.0 の法面部 ・不織布（法面部は遮光性不織布）（10 mm）→ しゃ水シート（TPO）（1.5 mm）→不織布（10 mm）→ しゃ水シート（TPO）（1.5 mm）→ベントナイト混合土（50 cm） その他の法面部 ・遮光性不織布（10 mm）→しゃ水シート（TPO）（1.5 mm）→ 自己修復性シート（中層不織布含む）→ しゃ水シート（TPO）（1.5 mm）→不織布（10 mm） 保護土 b v ・底面：100 cm ・法面：50 cm
	雨水集排水施設	付替水路（上流域転流水路） 外周水路（周辺部集排水溝） 埋立地表面集排水溝 ・接続桝
	浸出水集排水施設	底面部 ・幹線：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 600（接続人孔まで）

施設の概要		
施設名称		計画の概要
		・幹線：高密度ポリエチレン管（無孔管） φ 600（接続人孔から） ・支線：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 200 約 20m 間隔 法面部 ・支線：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 200 約 20m 間隔 その他 ・堅型集排水管：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 200 約 45m 間隔
	地下水集排水施設	底面部 ・幹線：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 600（貯留構造物まで） ・幹線：高密度ポリエチレン管（無孔管） φ 600（貯留構造物から） ・支線：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 200 約 20m 間隔 ・透水マット 法面部 ・小段部：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 200 ・斜面部：高密度ポリエチレン管（有孔管） φ 200 約 20m 間隔 ・透水マット
	埋立ガス処理施設	・堅型集排水管に機能を兼ねる
管理施設	搬入管理施設	・計量棟：ユニットハウス型、床面積約 8 m² ・監視台：屋根付き ・トラックスケール：ロードセル型 ・管理棟
	環境監視施設	・地下水モニタリング人孔 ・地下水観測井
	進入・搬入道路	・進入道路：幅 7m、アスファルト舗装 ・管理用道路：幅 6m～3m、アスファルト舗装 ・搬入道路：幅 4m、アスファルト舗装
関連施設	飛散防止設備	・ネットフェンス：H=1.8m
	防災設備	・調整池ダム：重力式コンクリートダム ・北側調整池：掘り込み式調整池 ・防災ダム：土えん堤ダム
	その他付帯設備	・門扉、立札 ・ネットフェンス：H=1.8m ・防音壁：H=2.0m ・洗車施設：自走式洗車設備
浸出水処理施設		・処理量： 80 m ³ /日